



▼ 期間と目標年次

ゴミの問題は、短期間での解決は難しく「ゴミがゴミを呼ぶ」環境の改善や捨てる側の「秩序性」への意識改革を図ることが必要であり、多くの時間と多様な団体との連携による地道な運動を継続していくことが大切であります。

農業用排水路の「水」は「食の安全」に大きく関係し、農業者や地元住民とともに、「人為的なゴミ投棄のない綺麗な水」で農産物を育てることへの関心を高めて行きます。



①実践計画の年次計画

すぐできること、少し考えながらできること、時間をかけてやることを踏まえ、短期計画、中期計画、長期計画に分類整理します。

●初年度(平成22年度)実践計画

- ・農業関連施設におけるゴミ発生状況の調査・観察
- ・ゴミマップを作成し、多くの県民に問題を実感してもらう
- ・モデル施設を設定し、ゴミの分類、発生原因の推定
- ・水土里ネットのゴミ処理実態調査
- ・パンフレットの作成(広報活動)
- ・農地・水・環境保全向上対策との連携

●2年度以降

初年度の実践を基に活動範囲の拡大

●5年度以降

水質の向上と河川ゴミの問題も含め、ゴミ対策流域ネットワークの構築

連 合 会 日 誌

4月15日	小水力発電事業施設研修 (～16日)	栃木県
4月15日	本会正副会長会議	本会「役員室」
4月16日	秋田県土地改良事業団体職員会秋田支部平成22年度通常総会	秋田市
4月16日	平成22年度秋田県土地改良事業団体連合会仙北支部全体会及び仙北土地改良推進協会総会	大崎市
4月22日	本会第1回監事会	本会「第3会議室」
4月22日	本会第1回理事会・役員会	本会「第1会議室」
4月22日	平成22年度東北管内農地・水・環境保全向上対策担当者会議	仙台市
4月23日	平成22年度土地改良換地対策全国協議会総会	東京都
4月23日	第39回秋田県土地改良事業団体連合会秋田支部通常総会	秋田市
4月23日	第6回秋田県土地改良事業団体連合会山本支部全体会	能代市
..... 今後の行事予定		
4月26日	平成22年度秋田県土地改良事業団体連合会鹿角支部全体会	鹿角市
4月26日	東北管内耕作放棄地対策担当者会議	仙台市
4月27日	秋田県土地改良事業団体連合会第6回大館・北秋田支部全体会	大館市
4月27日	平成22年度東北農業農村整備推進協議会第1回幹事会	仙台市
4月27日	平成22年度秋田県土地改良事業団体連合会由利支部全体会	由利本荘市
4月28日	秋田県土地改良事業団体連合会雄勝支部全体会	湯沢市
5月13日	東北・北海道土地連連絡協議会第1回事務責任者会議・第50回通常総会	仙北市
5月20日	平成22年度東北・北海道土地連換地等強化事業担当者会議 (～21日)	北海道
6月25日	秋田県土地改良事業団体職員会50周年記念式典	秋田市

会 員 だ よ り

新理事長就任のお知らせ

次の方々が新たに理事長に就任されました。

- 大館市二井田真中土地改良区 (H22.3.25)
理事長 安 達 英 樹
- 二ツ井白神土地改良区 (H22.4.1)
理事長 安 井 操

職務代理者のお知らせ

- 三種町 (H22.4.23～5.16)
町長職務代理 副町長 北林 敏明

事務所移転のお知らせ

【新所在地】

- 峰浜土地改良区 (H22.4.1)
- 峰浜村大沢土地改良区 (H22.4.1)
〒018-2501
山本郡八峰町峰浜水沢字寺の後1番地22
五能線沢目駅舎内
TEL 0185-76-2080 FAX 0185-76-2081

- 仙北郡六郷町土地改良区 (H22.4.1)
〒019-1404
仙北郡美郷町六郷字上町21番地
美郷町中央行政センター
TEL・FAX 0187-84-1479

- 秋田県仙南土地改良区 (H22.4.1)
〒019-1234
仙北郡美郷町飯詰字北中島35-1
美郷町南行政センター
TEL・FAX 0187-83-2379

- 鳥海町笹子土地改良区 (H22.4.1)
〒015-0721
由利本荘市鳥海町上笹子字塚台65
TEL・FAX 0184-59-2566



合併認可証伝達式



秋田県雄物川筋土地改良区

4月1日、重複・重畳解消を目的に横手市の2土地改良区と湯沢市の1土地改良区を吸収合併した「秋田県雄物川筋土地改良区」の合併認可証伝達式が県平鹿地域振興局で行われ、認可書が柴田理事長に手渡されました。

合併後の同土地改良区は、関係面積10,568ha、組合員数7,644名。

○合併土地改良区 (H22.4.1～)

- ・名称 **秋田県雄物川筋土地改良区**
- ・代表者 **理事長 柴田 康二郎**
- ・住所 横手市平鹿町醍醐字浅舞山13-74
- ・電話 0182-32-2244

○合併により解散した土地改良区 (H22.3.31付)

- ・平鹿郡大雄村田根森土地改良区
- ・平鹿郡大雄村田村野土地改良区
- ・湯沢市岩崎弁天土地改良区

二ツ井白神土地改良区

平成20年3月に合併予備契約を締結していた能代市の2土地改良区（山本郡市川堰、山本郡岩堰）が、新たに「二ツ井白神土地改良区」として4月1日にスタートしました。

新土地改良区は、関係面積410ha、組合員数570名。

○新土地改良区 (H22.4.1設立)

- ・名称 **二ツ井白神土地改良区**
- ・代表者 **理事長 安井 操**
- ・住所 能代市二ツ井町飛根字富根144-1
- ・電話 0185-75-2121

(旧山本郡市川堰土地改良区事務所)

○合併により解散した土地改良区 (H22.3.31付)

- ・山本郡市川堰土地改良区
- ・山本郡岩堰土地改良区

農林水産省

ため池百選

一丈木ため池(美郷町)

小友沼(能代市)

が選定される!



一丈木ため池(美郷町)



小友沼(能代市)

3月11日(木)、第4回ため池百選選定委員会(農林水産省)が開催され、全国に約21万あるため池の中から「ため池百選」が選定された。本県からは、一丈木ため池(美郷町)と小友沼(能代市)が選ばれた。

ため池百選は、地域にとっての資源である“ため池”を、地域活性化の核として保全・活用する取り組みの機運を醸成するとともに、ため池の有する多様な役割と保全の必要性について国民の理解と協力を得るための契機にしようと実施された。

なお、詳細は農林水産省ホームページをご覧ください。

<http://www.maff.go.jp/j/nousin/bousai/tameike/hyakusen.html>

インフォメーション

第8回 水土里のみちウォーキング in 仁井田waik

- 開催団体** (主催) 水土里ネット仁井田堰、秋田県ウォーキング協会
 (共催) 秋田県、秋田市、秋田市教育委員会、水土里ネット秋田、水土里ネット秋田支部
 (主管) 水土里のみちウォーキングin仁井田ウォーク実行委員会
 (協賛) J A新あきた、秋田中央農業共済組合
 (後援) 秋田花まるっグリーンツーリズム推進協議会、エフエム橋台79.6Mhz、NPO法人あきたサイクリングタウン推進協議会
- 開催日時** 6月20日(日) ●ロングコース：8時30分出発式 (8時～受付開始)
 ●ショートコース：9時30分出発式 (9時～受付開始)
- 開催場所** 秋田市四ツ小屋周辺 (集合場所：秋田市御所野 県老人福祉総合エリア内駐車場)
- コース** ①**ロング・コース14km 「所要時間：約3時間30分」**
 エリア駐車場(スタート) → 四ツ小屋幹線水路 → せせらぎ水路広場 → ヤブレ沼 → 秋雄大橋 → 本田橋 → 豊成橋 → 仁井田堰頭首工 → 保量神社(仁井田堰幹線用水路) → 白山神社 → エリア駐車場 (ゴール)
 ②**ショート・コース6km 「所要時間：約2時間」**
 エリア駐車場(スタート) → 四ツ小屋幹線水路 → せせらぎ水路広場 → ヤブレ沼 → 白山神社(仁井田堰幹線用水路) → エリア駐車場 (ゴール)
- 募集定員** 250名 (ロングコース100名、ショートコース150名)
- 参加費** 一般200円(傷害保険料等)、中学生以下は無料(幼児・児童は保護者同伴のこと)
- 記念品** 完歩者には「お米」、「記念品」、「水土里のみち完歩認定証」をプレゼント
- 申込メチ** 参加希望者は、ハガキに必要事項を記入の上、下記まで申してください。
 ①参加者氏名 ②年齢 ③性別 ④住所 ⑤電話番号 ⑥参加コース (14kmまたは6km)
平成22年6月4日(金) 必着 ※ 定員なり次第締切いたします。(当日受付不可)
 ※ 参加の可否は、後日ハガキにてお知らせいたします。

【申込・問い合わせ先】 水土里のみちウォーキングin仁井田ウォーク実行委員会 (水土里ネット仁井田堰)
 〒010-1421 秋田市仁井田本町4-5-20 TEL.018-839-2504 FAX.018-839-2292

野山の花 ユキワリソウ



4月上旬、可憐でかわいい花を見つけました。(写真提供/井島めぐみ)

編集後記

◆4月に入り、気持ちも新たに新年度を迎えましたが、なぜかまだまだ寒さが身に凍みています。県内の桜も、開花まで一休みと言ったところですが、ようやく、近所の庭先に梅やツバキ、フクジュソウの鮮やかな色合いを目にするようになりました。間もなく、百花繚乱(ひゃっかりょうらん)の季節。さまざまな花々が咲き競う様子を鑑賞していると、心も和んできます。今年度も「秋田の土地改良」は、タイムリーな情報を発信していきたいと思しますので、よろしく願いいたします。
 (広報・渉外班◆嵯峨記)

表紙写真 美しく豊かな農村づくり写真コンクール入賞作品「いっしょうけんめい」

※本印刷用紙は、大昭和板紙秋田工場で生産された(地産地消製品)を使用しております。